

定例記者会見資料

日時 令和8年6月12日（金）10:00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

- 1 地球共創大学院大学（仮称）オンラインセミナーの開催について
- 2 白石市道の駅の名称と中東情勢による施工への影響について
- 3 6月定例会への提出議案について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。



白石市

地球共創大学院大学(仮称) オンラインセミナーの開催について

担当：総務部大学院大学設置支援室

設置構想中の「地球共創大学院大学（仮称）」では、新たな大学院大学が掲げる「地球共創学」の構築と社会実装に向けて、地球環境・地域創生・事業創造を視点としたオンラインセミナーを開催します。

大学院大学の準備法人である一般社団法人地球共創学園設立準備会（風見正三代表理事）では、令和10年4月の開学に向けた令和8年度の準備活動・広報活動の一環として、コミュニティデザイン、農業ベンチャー、花と緑のまちづくり、地球未来学など様々な分野で活躍されている方々を招き、最新の情勢や地域創生に関する取組などを発表します。

記

- 1 タイトル 「地球共創セミナー」
- 2 主催 一般社団法人地球共創学園設立準備会
- 3 日時・テーマ・講師（全4回。参加無料。Zoom オンラインセミナー）
 - ① 7月27日（月）15:00～16:30
「（仮）地球時代のコモンズデザイン～地球共創学は世界をどう変えるか～」
一般社団法人 地球共創学園設立準備会 代表理事／宮城大学 参与・名誉教授
風見 正三
 - ② 8月24日（月）15:00～16:30
「（仮）令和の農業パラダイムシフト～2011年に起こった農業の定義の変化～」
一般社団法人 地球共創学園設立準備会 理事
株式会社 マイファーム 代表取締役 西辻 一真
 - ③ 11月25日（水）15:00～16:30
「（仮）地球未来学の創造によるソーシャルイノベーション」
一般社団法人 地球共創学園設立準備会 客員研究員
特定非営利活動法人ミラツク 代表理事／株式会社 esse-sense 代表取締役
西村 勇哉
 - ④ 1月25日（月）15:00～16:30
「（仮）バイオフィリア～植物がもたらす価値で共生社会を創造する～」
一般社団法人 地球共創学園設立準備会 顧問
株式会社日比谷花壇 代表取締役社長 宮島 浩彰
- 4 対象 産学官連携や地域創生、大学院大学に関心にある方ならどなたでも
先着各100人
- 5 申し込み方法
第1回は7月22日（水）まで、第2回以降は概ね開催日の1週間前までに専用の申込サイトから申し込みください。
※セミナーの詳細は別紙チラシを参照ください。

2028年4月 開校予定（設置構想中）

地球の未来を、共創する。

Gaiable Humans | Global × Local | Commons

オンライン連続セミナー | 地球共創大学院大学(仮称)

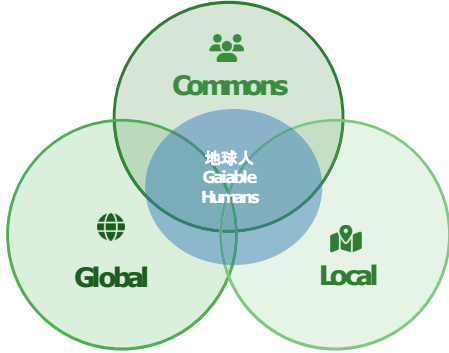
Gaiable Co-creation University

開催形式：オンライン（詳細は最終スライドをご確認ください）

CONCEPT

「地球人(Gaiable Humans)」を育む

地球規模の課題を地域から解き、
新たな共有価値(Commons)を創出する



地球共創学の3領域

地球環境

地域創生

事業創造

育成する人材像

地球的な視点から地域創生を実現
していく実践的な人材



森の現場

豊かな自然環境の保全と持続可能な資源活用



里の現場

地域コミュニティとの共生と伝統文化の継承



街の現場

先端技術と人々の暮らしが調和する都市モデル

⇒ 「地球システム」を地域と共に実装するプラットフォーム

2028年4月 開校予定（設置構想中）

CONCEPT

セミナー講師紹介



2026/7/27 (月) 15:00~16:30

「(仮) 地球時代のコモンズデザイン
~地球共創学は世界をどう変えるか~」

一般社団法人 地球共創学園設立準備会 代表理事
宮城大学 参与・名誉教授 風見 正三



2026/8/24 (月) 15:00~16:30

「(仮) 令和の農業パラダイムシフト
~2011年に起こった農業の定義の変化~」

一般社団法人 地球共創学園設立準備会 理事
株式会社 マイファーム代表取締役 西辻 一真



2026/11/25 (水) 15:00~16:30

「(仮) 地球未来学の創造による
ソーシャルイノベーション」

一般社団法人 地球共創学園設立準備会 客員研究員
特定非営利活動法人 ミラツク 代表理事
株式会社 esse-sense代表取締役 西村 勇哉



2027/01/25 (月) 15:00~16:30

「(仮) バイオフィリア
~植物がもたらす価値で共生社会を
創造する~」

一般社団法人 地球共創学園設立準備会 顧問
株式会社 日比谷花壇 代表取締役社長 宮島 浩彰

セミナーのご案内・参加方法

- 開催目的** 開学に向けた構想紹介と大学院での学びや研究領域の紹介
 - 開催形式** オンライン連続セミナー (全4回)
 - 予定テーマ**
 - 地球時代のコモンズデザイン~地球共創学は世界をどう変えるか~
 - 令和の農業パラダイムシフト~2011年に起こった農業の定義の変化~
 - 地球未来学の創造によるソーシャルイノベーション
 - バイオフィリア~植物がもたらす価値で共生社会を創造する
 - こんな方におすすめ** 地球・自然に関心が高く、社会課題に主体的に取り組み、解決策を創造していく意欲のある方
(対象: 市民、企業・団体、自治体、学生、研究者など)
 - セミナーで得られること** 創造的思考と起業家精神に基づく、地球共創ビジネスモデルの構築力・実装力
- | | |
|----------|----------------------------|
| 日時 (第1回) | 2026/7/27 (月) 15:00~16:30 |
| 日時 (第2回) | 2026/8/24 (月) 15:00~16:30 |
| 日時 (第3回) | 2026/11/25 (水) 15:00~16:30 |
| 日時 (第4回) | 2027/01/25 (月) 15:00~16:30 |

参加お申し込みはこちら

事前申込制 先着100名 まで
(締め切り後に申し込みの方にはアーカイブで配信します)



Peatixからの申し込み後にzoomリンクを送付します

お問い合わせ

一般社団法人 地球共創学園設立準備会
公式サイト: GCU.jp
mail: info@gcu.jp

【白石市 窓口】
白石市 大学院大学設置支援室 (未来戦略課内)
☎ 0224-22-1324

白石市道の駅の名称と中東情勢による施工への影響について

担当：建設部都市創造課スマートインターチェンジ・企業立地推進室

○白石市道の駅の名称について（予定）

昨年10月より本格的な工事を進め、今後国土交通省に登録申請を予定している新しい道の駅について、このたび名称が決定いたしました。

白石市道の駅名称選考委員会で選考した結果、皆様に親しまれるふさわしい名称として選定されました。

道の駅 しらいしZAO

○中東情勢による建築資材等の調達遅延及び施工への影響について

現在建設を進めております道の駅におきまして、昨今の中東情勢の影響に伴い、一部の建築資材の調達に遅れが生じております。

現在工期への影響を最小限に留めるべく最大限の努力を続けておりますが、今後の情勢によっては施工スケジュールに影響が及ぶ可能性がございます。

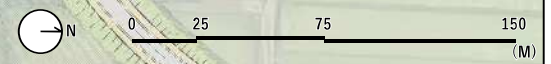
今後の状況推移や工期への具体的な影響につきましては、詳細が判明次第、改めてお知らせいたしますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

配置図

※敷地内の樹木は成長後の姿となります



◀; 車両出入口
▶; 建物出入口



令和8年度6月補正予算概要

担当：総務部財政課

令和8年度一般会計6月補正予算額は、1億4,943万6千円の増額で、累計では212億5,295万3千円となります。

今回の補正予算は、省エネ家電導入促進事業などの経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1～5のとおりです。

(単位:千円)

会計名		補正前の額	補正額	総額
一般会計		21,103,517	149,436	21,252,953
特別会計	国民健康保険	3,628,862	11	3,628,873
	介護保険	4,051,596	1,166	4,052,762
	後期高齢者医療	補正なし		577,388
	計	8,257,846	1,177	8,259,023
合計		29,361,363	150,613	29,511,976

6月補正予算の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
物価高騰・地球温暖化対策「省エネ家電導入促進事業」	16,270
宿泊税市町村交付金活用事業	18,035
白石市農業振興事業補助金	9,000
ツキノワグマ対策事業(誘引木伐採事業費補助金)	5,000
壽丸屋敷門・板塀改修事業	8,118

[別紙1]

令和8年6月議会 記者会見資料

令和8年度6月補正予算関係

～省エネで家計にやさしい温暖化対策～ 物価高騰・地球温暖化対策「省エネ家電導入促進事業」

担当：市民経済部環境課

白石市では令和4年2月、2050（令和32）年の「二酸化炭素実質排出ゼロ」を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。本年3月には「白石市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、市民、事業者、行政等が力を合わせ、市全体で地球温暖化対策を推進しようとしているところです。

中東情勢が不安定な状況の中、物価高騰により影響を受ける市民家庭におけるエネルギー費用負担の軽減、併せて地球温暖化対策として温室効果ガス排出量の削減、市民の熱中症予防のため、市内事業者の振興も図りながら省エネ性能の高い家電製品導入費用の一部を助成し、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指そうとするものです。

○事業概要

- 1 対象品目 3品目(エアコン、冷蔵庫及び冷凍庫、テレビ)
- 2 対象機器 「統一省エネラベル・多段階評価点」3つ星(3.0)以上の機器
(冷蔵庫・冷凍庫、テレビは買換を対象。エアコンは買換に加え、新設・増設も対象)
- 3 対象費用 対象機器の購入、設置、撤去費用
- 4 助成額 補助率：導入費用(購入・設置・撤去)の1/3
限度額：5万円(市内店舗・事業所から導入の場合)
2万円(市内量販店・ホームセンター等から導入の場合)
- 5 助成台数 420台(対象機器を区別して全て限度額上限で助成した場合)
・3品目毎に同一住所【世帯】で1台まで助成
- 6 設置期間 令和8年7月～令和9年1月に設置した機器
・エアコンは令和8年4月1日以降の設置機器から対象とする。
・補助金の申請は7月中旬以降に受付開始予定。

[歳入] 国庫支出金 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 16,125千円
諸収入 社会保険料・雇用保険料本人負担分 145千円

[歳出] 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 生活環境費

7事業 地球温暖化対策事業

1節 報酬 1,082千円 3節 職員手当等 376千円

4節 共済費 396千円 8節 旅費 75千円

10節 需用費 300千円 11節 役務費 241千円

18節 負担金補助及び交付金

省エネ家電導入促進補助金 13,800千円

合計 16,270千円

[別紙2]

令和8年6月議会 記者会見資料

令和8年度6月補正予算関係

宿泊税市町村交付金活用事業

担当：市民経済部商工観光課

本市では、宮城県宿泊税が財源の「宿泊税市町村交付金（※）」を活用し、本市の魅力あるコンテンツの磨き上げを行い、更なる誘客を図るため、シンガポールとタイに向け海外プロモーションの強化を図ります。

※交付金は2種類あり、令和7年の宿泊観光客数に基づき算出された金額を交付する「メニュー選択型」と、宿泊者の増加および滞在時間の増加が見込める市町村の創意工夫のある提案に対して交付する「市町村提案型」があり、いずれも新規または拡充事業が対象となる。

【メニュー選択型】シンガポール誘客促進事業

○事業概要

シンガポール誘客促進事業は、令和7年度に国庫補助「プレミアムインバウンドツアー集中展開事業」の採択を受け、富裕層割合が高いシンガポールをターゲット国とし、本市の魅力発信のプロモーションとツアー商品の商談を行い、一部の旅行会社が本市へのツアーを実施するなど、成果が出始めております。

今年度は、宮城県宿泊税が財源となる「宿泊税市町村交付金（メニュー選択型）」を活用し、シンガポールから本市への誘客をより確かなものにするため、旅行博や旅行会社との商談により、本市が誇る様々な体験型コンテンツ（白石城での甲冑体験、和紙うちわ体験、弥治郎こけしの絵付け体験、武家屋敷での白石温麺ランチ、歴史ある温泉など）のプロモーション事業を展開します。

[歳入] 県支出金

宿泊税市町村交付金 4, 288千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費

3事業 観光宣伝事業

12節 委託料

海外プロモーション委託料 5, 926千円

【市町村提案型】 タイ誘客促進事業

○事業概要

本事業は、仙台空港発着の直行便があり、本市への流入が多く見込めるタイをターゲット国とし、本市の魅力発信のプロモーションと宿泊につながる早朝およびナイトタイムの体験コンテンツの造成を行います。

今後は、タイから本市への誘客をより確かなものにするため、旅行博に参加し、本市が誇る様々な体験（白石城、白石温麺、歴史ある温泉など）ができる早朝およびナイトタイムコンテンツをプロモーションする事業を展開するものです。

[歳入] 県支出金

宿泊税市町村交付金 8, 0 0 0 千円

[歳出] 7 款 商工費 1 項 商工費 4 目 観光費

3 事業 観光宣伝事業

1 2 節 委託料

海外プロモーション委託料 1 2, 1 0 9 千円

[別紙3]

令和8年6月議会 記者会見資料

令和8年度6月補正予算関係

白石市農業振興事業補助金

担当：市民経済部農林課

農業従事者や耕作面積の減少、高齢化の進行が全国的な課題となっています。

このことから、農業経営体の経営継続や次の世代への経営継承を支援することで、担い手の減少を抑制するため本事業を実施していますが、交付申請の増加が見込まれることから、補助金の増額を計上しています。

○事業概要

1 対象者

地域計画に農業を担う者として掲載されている市内に住所を有する個人または法人で、今後5年以上農業経営を行う者

2 対象経費

農業機械の購入または農業施設の整備が1,000千円以上のもの

3 補助率

2分の1以内（消費税及び地方消費税を除く）

※上限額1,000千円（千円未満切り捨て）

[歳出]	6款	農林水産業費	1項	農業費	4目	農業振興費	
		2事業		農業振興事業			
		18節		負担金補助及び交付金			9,000千円

令和8年6月議会 記者会見資料

令和8年度6月補正予算関係

ツキノワグマ対策事業(誘引木伐採事業費補助金)

担当：市民経済部農林課

近年、ツキノワグマの人の生活圏への侵入が相次いでおり、人的被害も多く発生し、とりわけ令和7年度は、本市における目撃情報は痕跡を含めて140件、捕獲頭数は31頭と過去最多を更新しています。

ツキノワグマは、山間部での目撃のほか市街地に近い場所でも目撃情報が報告され、人身被害のリスクがこれまで以上に高まっており、そのような状況に対応するため、ツキノワグマを誘引するおそれがある柿と栗等の伐採に係る経費に対して補助金を支給します。

○事業概要

- 1 対象者 対象木を伐採委託事業者等に委託して伐採した方
- 2 対象経費 伐採等に係る経費（千円未満切り捨て）
- 3 対象地区 市内全地区
- 4 対象木 所有する柿や栗等
- 5 補助率 1／2
- 6 上限額 100千円

[歳出] 6款 農林水産業費 2項 林業費 1目 林業総務費
4事業 ツキノワグマ対策事業
18節 負担金補助及び交付金 5,000千円

令和8年6月議会 記者会見資料
令和8年度6月補正予算関係

壽丸屋敷門・板塀改修事業

担当：市民経済部商工観光課

本事業は、壽丸屋敷敷地内の門及び板塀が、経年劣化による破損と倒壊のおそれがあることから、施設の景観と安全の確保のため、撤去・新設しようとするものです。

本工事の財源としまして、宮城県産の木材を使用することにより、森林環境譲与税を活用する見込みです。

○事業概要

1 実施場所

壽丸屋敷 地内（白石市字中町48-5）

2 工期

令和8年8月から令和8年10月（見込み）

[歳入] 繰入金

森林環境譲与税基金繰入金 569万7千円

※不足分は令和8年度分の森林環境譲与税を活用。

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 9目 中心市街地活性化交流広場費

2事業 一般管理的経費

14節 工事請負費

壽丸屋敷門・板塀修繕工事 811万8千円